

事務事業評価シート

評価対象年度 平成 20 年度

【事務事業の基本的事項】

事 務 事 業 名	重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業				
担 当 課 係 名	文化財課		文化財係	作成者	高橋 仁
総 合 計 画 で の 位 置 づ け	施策の大綱	明日を担う人材を育む教育文化のまち			総合計画の ページ
	基本計画	芸術文化活動の振興と文化財の保護			
	主要施策	仙北市角館伝統的建造物群保存地区の保存整備			100
予 算 費 目	一般	会計	10 款 教育費	5 項 社会教育費	4 目 文化財保護費
事 業 期 間	平成 年度 ～ 平成 年度		新規／継続の区分		継続
性 質 区 分	☐ 市民サービス ☒ 公共事業 ☐ 施設維持管理 ☒ 補助金 ☐ 内部管理				
根 拠 法 令 等	文化財保護法				
事 務 区 分	☐ 自治事務 ☒ 法定受託事務				
運 営 方 法	☐ 直 営 ☒ 直営（一部民間委託） ☐ 民間委託(全部) ☒ 補 助				

【事務事業の実施内容】

事業の対象 (誰のため・何を)	市民、国民のため、仙北市角館伝統的建造物群保存地区を
事業の目的・意図 (どういう状態にしたいのか)	国選定（重伝建）仙北市角館伝統的建造物群保存地区を保存し、且つ、その公開を図り、もって国民の文化的向上に資するとともに、世界文化の進歩に貢献する。
事業の内容 (どのような業務、活動を行うのか)	今日の観光資源となっている武家屋敷一帯のこの保存地区を、後世に引き継ぐため保存整備事業を実施している。本事業は文化庁の指導にもとづき伝統的建造物の修理、その他の物件の修景事業を行っている。個人で整備する場合は補助金を交付している。

【事務事業の推移】

	項 目			単位	18年度実績	19年度実績	20年度実績	
効果	活動指標	伝統的建造物群の 構成物件数	目標	棟	55	57	56	
			実績	棟	55	57	56	
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
	成果指標	整備（修理修景）件数	目標	件	2	1	3	
			実績	件	2	1	3	
			達成度	%	100.0%	100.0%	100.0%	
投下コスト	項 目		総事業費		18年度決算額(千円)	19年度決算額(千円)	20年度決算額(千円)	
	事業費（人件費を除く）(A)				11,068	6,474	10,766	
	人 件 費 (B)		—		9,816	10,089	9,906	
	職 員 数		—		1.25	1.25	1.25	
	職 員 平 均 人 件 費		—		7,853	8,071	7,925	
	(A) + (B) 投下コスト				20,884	16,563	20,672	
	財源内訳	国 庫 支 出 金				5,468	3,180	5,240
		県 支 出 金				2,707	1,590	2,298
		地 方 債						
		そ の 他						
		一 般 財 源				12,709	11,793	13,134
単位コスト	活動指標1単位当たりコスト(円)		—		379,709	290,579	369,143	
	市民1人当たりのコスト(円)		—		655	527	666	

【事務事業の今までの成果】

昭和51年の選定来、今日まで継続して事業展開がなされ、全国でも指折りの町並みとして整備された。

【事務事業を取巻く環境】

国・県・他自治体の動向	全国で重伝建保存地区が85地区に達し、地区間の格差が生じ始めている。
事業に対する市民の意見 (事業に対する期待、要望、苦情等)	観光客が増えたことによる風致の乱れ、地区住民の高齢化、世代交代等の問題をかかえている。

【一次評価】

判 定	事 業 の 方 向 性	判 定 に 至 っ た 理 由
A	A 現状のまま継続（実施）	保存地区内の建造物はすべて木造であり、永く保存するためには、永続的な事業展開が必要である。
	B 1 見直しの上で継続（拡大）	
	B 2 見直しの上で継続（手段改善等）	
	B 3 見直しの上で継続（縮小）	
	C 1 大幅な見直しの上で継続（拡大）	
	C 2 大幅な見直しの上で継続（手段改善等）	
	C 3 大幅な見直しの上で継続（縮小）	
	D 休止・廃止（統合を含む）を検討する事業	
	E 終了（完成及び目的を達成し終了した事業）	

※一次評価の判定がB～Dのときは、下記に必ず記入すること。

【具体的な今後の取組内容（改善の方向性、対象、意図、手段等について記載すること。）

【二次評価】

判 定	判 定 に 至 っ た 理 由
A	重要伝統的建造物群は他市には見られない重要な財産であり、引き続き保存・保護に取り組むことが必要と考えます。

一次評価診断図

